

**リンクバルが京セラコミュニケーションシステム、
KCCS モバイルエンジニアリングと
リアルタイムマッチングサービスの実証実験を実施
～Sigfox ネットワークで人と人との出会いを支援～**

株式会社リンクバル（本社：東京都中央区 代表取締役社長 吉弘 和正 証券コード：6046、以下リンクバル）は、京セラコミュニケーションシステム株式会社（本社：京都市伏見区 代表取締役社長 黒瀬 善仁、以下 KCCS）と KCCS モバイルエンジニアリング株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長 金 炯培、以下 KCME）の3社で、IoT と Sigfox ネットワークを用いたリアルタイムマッチングサービスの実証実験を実施します。

【背景】

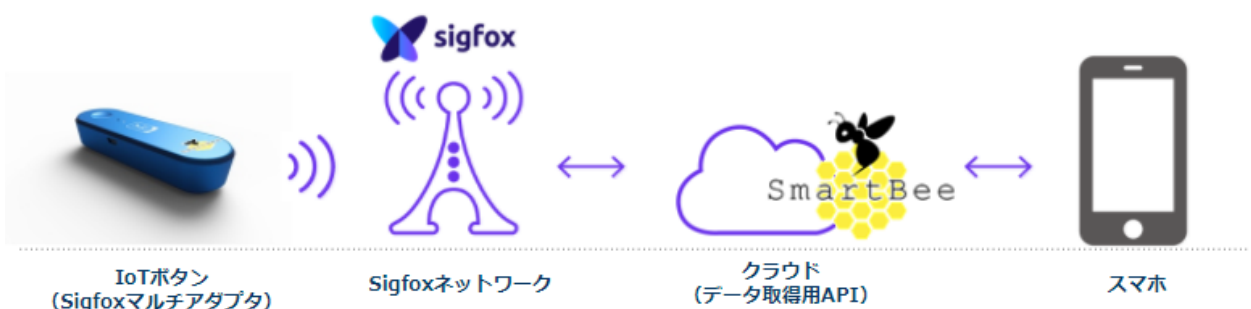
リンクバルは、イベント EC サイト「街コンジャパン」の運営や出会い創出のための会員向けマッチングサービスを展開しています。サービス展開をする中で、リアルタイムな出会いへのニーズが高まってきており、今回 IoT を活用した新たな出会いの創出を目指し、特別な通信環境を構築しなくても利用できる手軽で安価な Sigfox ネットワークを用いたリアルタイムマッチングサービスの検証に至りました。

【実験内容】

下記の仕組みを IoT ボタンデバイス、Sigfox ネットワーク、スマートフォンアプリで構築し、その実用性や有効性、ユーザー体験を検証します。

- ・ユーザー（リンクバルサービス会員）：
飲食店で食事中に他の誰かと一緒に食事をしたかった時に、店内に用意されているボタンを押すと、お店の半径 1km 以内（徒歩圏内）にいるユーザー会員のスマホへ通知が届きます。
- ・徒歩圏内にいる別のユーザー（リンクバルサービス会員）：
店舗でボタンが押された通知をスマホから見て、参加したいと思ったユーザー会員は、アプリから申し込みをした後、現地に足を運びます。

<システム概要>



IoTボタンによる実証実験イメージ

① 飲食店でボタンを押す ② スマホアプリで気づく ③ 合流して楽しむ



飲食店でIoTボタンを押すと、半径1km以内にいる方のスマホへ通知が届きます。



通知に申し込むと予約完了です。



予約したお店に足を運んで、IoTボタンを押した人達と一緒に宴席を楽しめます。

【各社の役割】

- ・リンクバル：Sigfox ネットワークを活用したリアルタイムマッチングサービスの企画検討、ユーザー会員向けスマホアプリの開発・提供
- ・KCCS：Sigfox 無線基地局の設置およびネットワークサービスの提供
- ・KCME：Sigfox 対応デバイス（Sigfox マルチアダプタ）、データ取得用 API（SmartBee IoT）の提供

【実証実験の詳細】

1. 実験予定日：2018年2月26日
2. 場所：東京都内特定の繁華街周辺
※場所の詳細は関係者／実験参加者のみにお知らせします。
3. 実験参加者募集：
本実験の参加者は、リンクバルが運営するサービスの会員様に限定させていただきます。一部のリンクバルの会員様に招待メールをお送りします。
※応募者多数の場合は抽選になります。
4. 将来的展開：実証実験で参加者の満足度、サービスとしての課題を抽出し、実用化に向けて取り組んで参ります。

リンクバルは、独創的なサービスを創出し、将来に渡って社会に新たな価値を提供して参ります。KCCS、KCMEはSigfoxネットワークを活用してIoTビジネスを推進する企業を支援して参ります。

■IoT ネットワーク「Sigfox」について

Sigfoxは、低コスト、低消費電力、長距離伝送を特長とした、グローバルな通信規格です。2009年よりフランスで導入が始まり現在45か国に展開、2018年には60か国に拡大される予定です。日本においては京セラコミュニケーションシステム株式会社が唯一のSigfoxオペレータとして、インフラ構築およびネットワークサービスの提供を行っています。

<http://www.kccs.co.jp/sigfox/index.html>

- * 発表内容は予告なく変更させていただく場合があります。
- * 製品名および会社名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。
- * 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。